

第2回英語論文講座を開催しました！

12月28日(土)に、宮崎公立大学人文学部の麻生雄治 教授をお招きし、高校2年国際科80名の生徒を対象に「英語論文のためのライティング」について御指導いただきました。無生物主語や分詞構文を用いた演習をとおして、**格調高い英語論文を書くための技法**をわかりやすく御説明いただきました。受講した生徒からは「英英辞書を活用して同じ単語を反復しないように気をつけます」「先日提出した英文レポートでは be 動詞を多く使ってしまったので、一般動詞で表現できるよう考えてみます」といった感想がありました。また、他校から参加された英語の先生方からは「大学入試問題を題材に表現力が育成されると思いました。将来大学でのレポートや論文の作成でも活用できる表現が豊富でした」とのコメントがありました。



★演習例題) 週末にキャンプを楽しむ人が最近ずいぶん増えてきました。(京都大)

→ The number of people enjoying camping on the weekend has been increasing dramatically.

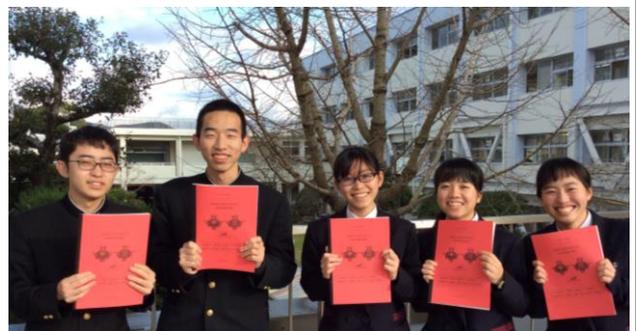
★表現例) 「示す」→ explain, show, display, illustrate, imply, reveal, describe, suggest

GSⅢ「英語論文集」が完成しました！

3年生国際科が約14ヶ月取り組んできた課題研究の成果を英語論文と日本語論文にまとめました。全16班のグループ研究では高校2年の3月に英語レポートを作成しました。高校3年生からは担任・副担任、中高英語科の指導の下、英語論文と日本語論文に取り組んできました。特に英語論文を学術的なものにするために、大学の先生方やウィスコンシン大学の学生から御助言をいただきました。

Special Thanks to:

長崎大学多文化社会学部 Cutrone Pino 准教授
 長崎大学言語教育研究センター Benom Carey 助教
 長崎大学経済学部 Tom Desi Faymin 准教授
 Fritz Robinson Enrique 助教
 宮崎公立大学人文学部 麻生雄治 教授
 西南学院大学文学部 伊藤彰浩 教授
 長崎東高等学校 Jack 先生、Matt 先生、Tshego 先生



校内選考で最優秀英語論文に選ばれました！

★最優秀英語論文 Promotion of Hygiene at Evacuation Centers: Repelling Flies

「避難所での衛生の促進：ハエの忌避」

安達孔章 田上流向 辻野英 藤原友絵 安中掬